

燦々

SANSAN
光り輝く

JAとまこまい広域広報誌
燦々光り輝く
No.213



編集・発行

〒059-1693
JAとまこまい広域本所
TEL 0145-272241
北海道勇払郡厚真町錦町10番地2
FAX 0145-2713941

令和2年4月10日
ホームページアドレス
http://www.ja-tomakomai.co.jp
メールアドレス
info@ja-tomakomai.co.jp

印刷 株式会社 須田製版

大型連休の営業について

支所	部門	4/29(水)	4/30(木)	5/1(金)	5/2(土)	5/3(日)	5/4(月)	5/5(火)	5/6(水)
全支所	一般	休 業	8:30～17:00 ※1		8:30～12:00 ※2		休 業		
	金融	休 業	9:00～16:00		休 業				
	ATM	休 業	8:45～18:00		9:00～13:00		休 業		
白 老	資材	休 業	8:45～17:00		8:45～17:00		休 業		
早 来	資材	休 業	8:30～17:00		休 業		臨時営業 8:30～15:00		
	スタンド	8:00～17:00	8:00～18:30			休 業		臨時営業 8:00～17:00	
追 分	資材	休 業	8:30～17:00		休 業		臨時営業 8:30～15:00		
	スタンド	8:00～17:00	8:00～18:30			休 業		臨時営業 8:00～17:00	
厚 真	資材	臨時営業 8:30～15:00	8:30～17:00		臨時営業 8:30～15:00				
	農機	臨時営業 8:30～17:00			臨時営業 8:30～17:00				
	スタンド	8:00～17:00	8:00～18:30			休 業		8:00～17:00	
	Aコープ	9:00～17:00	9:00～19:00		9:00～18:30		休 業		9:00～17:00
上厚真	資材	休 業	8:30～17:00		休 業				
	スタンド	8:00～17:00	8:00～18:30			休 業		8:00～17:00	
	Aコープ	7:00～18:30				8:00～16:00		7:00～18:30	
穂 別	資材	休 業	8:30～17:00		臨時営業 8:30～15:00				
	農機	臨時営業 8:30～17:00			臨時営業 8:30～17:00				
	スタンド	8:00～17:00	8:00～18:30			休 業		8:00～17:00	
	Aコープ	9:30～17:00	9:30～19:00		9:30～18:30		休 業		9:30～17:00
生乳検査場		休 業	持込 12:00まで			休 業		持込 12:00まで	休 業

※1 白老支所及び苫小牧支所(8:45~17:00) ※2 白老支所及び苫小牧支所(8:45~12:00)
※Aコープ折坂商店は、(平日・土曜日・祝日 7:00~18:30、日曜日 8:00~16:00)
※ホクレンショップ苫小牧店・沼ノ端店のATMは4月29日から5月6日まで営業(9:00~17:00)



感染症対策 へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の
基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む
咳エチケット」です。

①手洗い

正しい手の洗い方

- ① 手洗いの前に、爪は短く切っておきましょう。・時計や指輪は外しておきましょう。
 - ② 流水でよく手をぬらした後に、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。
 - ③ 指先・爪の間を念入りにこすります。
 - ④ 手の甲をのばすようにこすります。
 - ⑤ 指の間を洗います。
 - ⑥ 親指と手のひらをねじり洗います。
- 手首も忘れずに洗います。
- 石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

②咳エチケット

3つの咳エチケット

- ① マスクを着用する(口・鼻を覆う)
 - ② ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う
 - ③ 袖で口・鼻を覆う
- 電車や職場、学校など人が集まる場所でやるう
- 何もせずに咳やくしゃみをする
- 咳やくしゃみを手でおさえる

正しいマスクの着用

- ① 鼻と口の両方を確実に覆う
- ② ゴムひもを耳にかける
- ③ 隙間がないよう鼻まで覆う

首相官邸
Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

詳しい情報はこちら

厚労省

検索

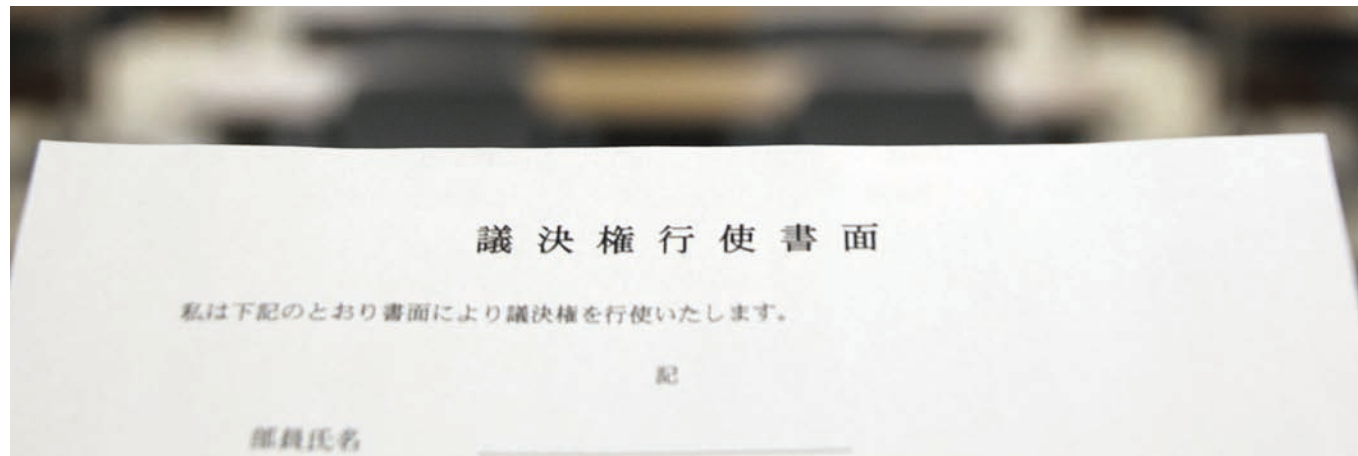


特集

各広域生産組織の総会

春の到来・春の息吹みなぎる (花の苗)

JAとまこまい広域青年部・女性部通常総代会 ～書面議決～



JAとまこまい広域青年部 第19回通常総会

JAとまこまい広域青年部は3月11日、厚真町にある本所で第19回通常総会の開催予定としていたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策として総会を行わず書面議決での採決となった。令和元年度の事業報告や令和2年度の事業計画などの議案の採決が書面にて行われ提出総数97名、賛成72名、反対0名の賛成多数により承認された。

昨年度の青年部事業は、震災後に多くの方々からの支援・慰めのお言葉をいただいたことへの感謝を伝えることを目的として

「ありがとうマルシェ」を開催し、青年部員より無償提供していただいた食材を安価で提供した。また「道庁訪問」を実施し、北海道からのご支援のおかげで出来秋を迎えることができた感謝の気持ちを込めて収穫した新米のななつぼし5kg×3袋を贈呈し試食していただいた。また内部交流会(夢Tシャツ作り)として「夢を着よう!～絆で支え合い、夢見る力で共に前進～」をテーマに研修を通して皆と共に良くなりたいとの思いを受け、当JA盟友に限らず日胆地区青年部・若手JA職員・若手ホクレン職員と日胆地区が一体となって頑張っていくために声をかけ、総勢50名が参加した。その他にも十勝方面への視察研修、夕食交流会(婚活イベント)、JA常勤役員との意見交換会を実施した。

役員体制

部長 渡部 大樹 (厚真)
(新)副部長 石田 拓矢 (白老)
(新)副部長 富樫 瑛一朗 (早来)
(新)副部長 小沢 憲一郎 (追分)
(新)副部長 上村 将兵 (穂別)

JAとまこまい広域女性部 第19回通常総会

JAとまこまい広域女性部は3月9日、厚真町にある本所で第19回通常総会の開催予定としていたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策として総会を行わず書面議決での採決となった。令和元年度の事業報告や令和2年度の事業計画などの議案の採決が書面にて行われ提出総数(代議員)17名、賛成17名、反対0名の賛成多数により承認された。

昨年度の女性部事業は、震災により昨年実施できなかった「食文化研究講習会」を実施し、地元小学生と交流を深めながら、女性部と児童らが一緒に旬の地場産食材を用いた料理を作り、食育の観点から食事をとることの大切さと食を楽しむことを目的に開催した。また「女性の集い」を11月に実施。胆振東部地震発生から1年3か月余りが経過し、報道でも多く取り上げられていた吉野地区と富里地区を震災での復旧状況の視察を行ったほか、各支部で持ち寄った特産品や手作りの品々を景品に抽選会も実施した「女性の集い」が開催された。

役員体制

部長 佐藤 美奈子 (厚真)
副部長 大頭 陽子 (穂別)
理事 山田 郁子 (苫小牧)
理事 中道 恵美 (追分)
監事 天野 志保子 (白老)
監事 内藤 圭子 (早来)

政府より新型コロナウイルス感染拡大防止策としてイベントなどの自粛要請が呼びかけられたため、当JAでも会議の規模縮小・延期や中止が相次いだ。JAとまこまい広域の各広域生産組織でも、3月上旬より管内各所で令和元年度の事業報告並びに次年度の事業計画と役員改選など総会が開催される予定だったが、規模縮小や書面議決による議案の採択への切り替えが進められた。

昨年は、日本各地で自然災害が多発し甚大な被害を与え、一昨年の「北海道胆振東部地震」の光景が脳裏をよぎるようだった。そんな中でも少しずつではあるが、土砂の排出や用水路・農地などの整備が着々と進められ、多くの品目の作付けが行えるまで漕ぎつけることができた。そんな復興元年となった昨年度は、4月中旬以降は概ね高温で推移し作物の生育は順調に進むかに思われたが、高温期と低温期が繰り返されたほか、日照量は平年並で推移し時期により多照と寡照が見受けられ栽培管理を行う上で難しい年となった。



酪農振興会総会の様子(昨年度)

酪農振興会

第19回通常総会

※敬称略

【役職】	【氏名】	【地区】
会長	池田 祥一	早来
副会長	松本 拓哉	追分
副会長	溝口 憲昭	苫小牧
幹事	池田 直樹	早来
監事	原 賢二	早来
監事	佐々木 浩	厚真



和牛振興会総代会の様子(昨年度)

和牛振興協議会

第19回総代会

※敬称略

【役職】	【氏名】	【地区】
会長	酒井 徹	安平
副会長	小松 浩	穂別
副会長	阿部 高幸	白老
副会長	米田 俊之	厚真
理事	山下 廣司	白老
理事	西 正光	穂別
監事	西島 隆行	安平
監事	浅野 美樹	厚真



養豚振興会の様子(昨年度)

養豚振興協議会

第19回通常総会

※敬称略

【役職】	【氏名】	【地区】
会長	富樫 瑛一朗	早来
副会長	斉藤 政則	厚真
幹事	小野 寺邦彰	苫小牧
幹事	岩花 義勝	早来
監事	武田 秀典	厚真
監事	中島 道義	厚真

※新型コロナウイルスの影響により、役職等が確定していない振興会または協議会においては、決まり次第ご報告致します。

広域

復興応援キャンペーン

(株)たまや、3度目の義援金を贈呈

胆振管内のJAとまこまい広域は3月10日、神奈川県内でスーパーマーケットチェーンを展開する(株)たまや(以下たまや)から義援金が贈呈された。たまやの原浩仁代表取締役社長は昨年9月10日に厚真町にある本所へ来組し2度目の義援金贈呈が行われており、今回の贈呈は3度目となる。今回は訪問が叶わなかった

が、原社長からは「広域産のななつぼし、ゆめぴりかを、より一層の力を注ぎ販売し、一日でも早い復興を願いつづけています」と復興を願う書面が届いた。たまやでは2019年3月から2020年2月末までの1年間、北海道胆振東部地震の支援活動として「とまこまい広域農業協同組合復興応援キャンペーン」が実施された。今回の贈呈は、2019年9月、2020年2月にかけて実施され、とまこまい広域産「ななつぼし」5kg1袋に対して20円(10kgは1袋につき40円)の義援金を募り、総額567,280円が贈呈された。前回2度目の贈呈(2019年3月から8月)では、総額611,840円が贈呈されている。



▲復興応援キャンペーンの様子

JA担当者は「昨年に引き続き義援金をいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。お客様をはじめ、たまや様のお気持ちに感謝し、より一層高品質のお米を届けられるよう努力したい」と話した。

早来

品質維持し信頼向上へ

安平地区大豆集出荷貯蔵施設新築工事 竣工式・落成式

JAとまこまい広域(代表理事組合長宮田広幸)では3月26日、安平地区大豆集出荷貯蔵施設新築工事の竣工式と落成式が行われた。同施設は、大豆を通年において低温貯蔵することにより、製品の品質を損なうことなく、実需者からの信頼向上に大きく貢献する施設であり、より一層の産地化に向けた地域の拠点施設と位置づけられている。昨年7月から着工されていたもので、安平町遠浅の米麦乾燥調製施設敷地内に建設された。施設の規模は低温貯蔵施設800㎡、常温



▲竣工式・落成式の様子

集出荷貯蔵施設508・75㎡、下屋・消火ポンプ室291・25㎡、延床面積1,600㎡となっている。

安平町、JA生産組織、工事関係者、JA役員等38名が出席した中に行われた竣工式では早来神社の神主が祝詞を読み上げ、出席者は安全祈願を願い玉串奉奠を行った。

宮田組合長は、施設完成にあたり「本日の竣工式・落成式は新型コロナウイルスの影響で簡素化した内容となったが、これを節目とし、更に米・小麦の流通の合理化にも繋がるものと期待している。組合員そして地域の皆様の負託に応えていく。」と話した。



▲施設の外観

早来

早来ビートセンター

てん菜ポット受託操業開始

早来ビートセンター(代表宮崎義廣氏)では、3月12日から21日にかけて移植栽培用てん菜のポット苗の播種作業が行われた。

移植栽培での作付面積は全体的には年々減少しているが、早来管内では高収量で高安定などの特徴を持つ移植栽培を選ぶ生産者は多い。

同一生産者での比較はできないが、早来管内の前年実績平均と比較すると、直播栽培より移植栽培の方が10a当たり2・5t以上高収量であり、直播栽培の



▲てん菜ポット作成作業の様子



▲完成したてん菜ポット

省力性を犠牲にしても移植栽培を選ぶ生産者が多いことも納得できる。

同センターでは安平町早来・追分両地区及び厚真町とむかわ町のてん菜生産者等から受託した約120ha分、約7・500冊の移植用てん菜のポット苗が生産され、各生産者の元へ引き取られた。

今年の早来管内の作付は約208haで、その内約48%が移植栽培である。また、移植栽培の内、約30%がアンジー、約70%がリボルタでの生産となる。生産されたポット苗は、同センターから引き取られた後、各生産者の元で育苗され、4月下旬から定植が行われる。

追分

追分農業用機械共同利用組合

融雪剤散布受託

3月12日追分農業用機械共同利用組合(林出第一組合長)は、融雪剤散布の受託作業を実施した。当組合では、農業機械費の抑制や農作業の効率化、軽労化を目的とし、クローラトラクターや各作業機の共同利用や融雪剤散布の受託を行っている。



▲融雪剤散布の様子

今年は降雪量が少なく、雪どけも早い例年よりも申込件数が少ないものの、昨年導入した新しいブロードキャスターで作業効率が上がっており、利用者からの評判も上々だ。担当者は「新しい機械の導入により、作業効率が上がり利用者の負担軽減できたのは素直に嬉しい。利用者のニーズに応えながら機械の更新や導入を行っていききたい」と話してくれた。



▲融雪剤補充の様子

JAとまこまい広域 総代決定

令和2年度
総代改選名簿

この度3年に1度となる総代の改選が行われ、令和2年から令和4年までの任期となる総代240名が決定いたしました。

白老地区(11名)	岩崎考真	白老	堀江謙一	酪農1	高橋清吾	宇隆	岡嶋修司	豊丘
	勝沼正則	白老	竹田譲治	酪農2	中田峻平	宇隆	折坂泰宏	軽舞
	天野勝晶	白老	田中賢一	酪農2	岩崎恵美	宇隆	久保正	軽舞
	吉田隆三	白老	富樫瑛一朗	酪農3	浅野美樹	宇隆	斉藤真吾	軽舞
	株式会社タケタ 代表取締役 大家雄裕	白老	新井真人	旭陽	桜井彰義	新町	森田一彦	軽舞
	白老町立上野地区農会 代表理事 佐藤 正	石山	大久保 悟	旭陽	澤山慎一	新町	岡村信洋	軽舞
	阿部高幸	石山	富永 勲	旭陽	水野克則	美里	河村敏弘	軽舞
	中村俊太	石山	山田晋也	旭陽	伴 敏治	美里	大捕雅寿	軽舞
	株式会社北那須牧場 代表取締役 石田隆志	石山	飯浜直樹	旭陽	加勢敏和	美里	西村政志	軽舞
	大浦俊秋	萩野・北吉原	大塚健介	旭陽	伴 美城	美里	桐木洋光	軽舞
苫小牧地区(11名)	山下廣司	竹浦	高橋康二	旭陽	藤沢俊一郎	美里	村田尚洋	鹿沼
	小野寺邦彰	植苗	岩倉啓一	美園	中島純一	美里	滝 敦人	鹿沼
	早勢光明	植苗	内海 茂	美園	佐藤政芳	美里	山崎基憲	鹿沼
	大島敏之	美沢	武田忠雄	美園	松永民夫	美里	星 保夫	似湾沢
	有限会社 溝口牧場	美沢	中田正敏	美園	宮崎 勝	上野	佐久間 剛	仁和
	五十嵐 貴満	美沢	松本拓哉	美園	荒山 数博	上野	佐々木 秀雄	仁和
	羽原吉一	樽前	西島 明	美園	三好祐樹	上野	布施義治	仁和
	野村 修	樽前	杉淵正人	豊栄	本田祐光	上野	(有)小林農園	仁和
	堀 勝	樽前	谷口龍治	豊栄	山家拓也	上野	後 藤 馨	仁和
	及川末男	樽前	新戸部久典	豊栄	藤本 裕一	豊沢	小林孝幸	仁和
早来地区(42名)	谷岡裕司	日新	森谷大篤	豊栄	上田文夫	豊沢	以頭忠晴	仁和
	藤沢 純	樽前	林 義明	明春辺	小林哲也	豊沢	東農場 東洋一	仁和
	高林 優一	更生	鍋野高志	明春辺	大垣 勇人	豊沢	佐田正彦	豊和
	梅田智之	更生	山野 宏	明春辺	中島豊治	豊沢	藤岡 茂	豊和
	梶原農場(株)	瑞穂中央	村岡秀敏	明春辺	猪師隆行	豊沢	深谷 孝	豊和
	門田裕治	協和	戸津川 聡	明春辺	南 正敏	豊川	丹羽 義博	豊和
	楠野公夫	親和	木戸正人	幌内	小寺勝幸	豊川	大塚 徳三郎	豊和
	高田弘幸	安平	工藤敏克	幌内	田中敏光	豊川	森本 豊	豊和
	池田直樹	安平	澤田利明	幌内	矢幅 隆	豊川	小松 浩	豊和
	土屋真吾	安平	山本隆司	幌内	佐伯修一	豊川	中澤和晴	穂別
厚真地区(108名)	松原信一	安平共栄	大原 博	幌内	大森和博	共栄	大頭克幸	穂別
	鈴木 悟	安平共栄	末政知和	幌内	畑田重夫	共栄	中澤 浩	穂別
	酒井克典	緑丘西	石井 勉	富里	西村 栄一	共栄	久島正裕	穂別
	本野仁一	緑丘西	伊部義之	富里	畑田純夫	共栄	柴田健志	穂別
	鈴木 努	緑丘東	荒井文明	富里	(株)渡部農場	共栄	高田 喜代治	茂別
	干場隆文	守田	佐藤幸一	高丘	小泉 修	富野	藤崎 寿	茂別
	小西和也	守田	谷内正明	高丘	山本 孝	富野	高田 明	茂別
	門田耕一	守田	橋本 豊	高丘	足達里志	富野	石崎 寛文	キウス
	遠藤貞男	早来	早坂 信一	吉野	細川隆雄	富野	中村由美	キウス
	佐藤昭博	早来	畑嶋 昭	東和	五十嵐次男	富野	高田 徹	稲里
厚真地区(108名)	田中 孝	早来	西村忠彦	東和	中島広幸	富野	谷口 彰	稲里
	橋本秀行	新栄1	太田幸宏	東和	高山昌三	上厚真	上村義昭	稲里
	金子博道	新栄1	得地幸彦	東和	国山公彦	上厚真	山本和幸	稲里
	石井日出男	新栄1	尾谷 彰	東和	藤沢富蔵	共和	中村則彦	稲里
	阿部修一	新栄2	岡橋和夫	桜丘	三宅重吉	共和	森山幸治	平丘
	磯部正宏	新栄2	森田明央	桜丘	桐木政三	共和	長岡定男	富内・安住
	山部政則	東遠浅	熊沢和明	桜丘	大蔵浩司	共和	森本敏規	富内・安住
	大家吉宣	東遠浅	若林啓治	朝日	沢田和博	共和	宮田重広	富内・安住
	中西 弘幸	東遠浅	土居 元	朝日	(農)海沼農園	共和	井澤佑介	白老支部
	長谷川雅照	東遠浅	(農)米沢農場	朝日	(農)大蔵農産	共和	伊藤雄太	早来支部
厚真地区(108名)	嶋 敏樹	東遠浅	(有)瑞穂農場	朝日	佐々木 浩	厚和	中田昇吾	追分支部
	藤井忠義	東遠浅	清水義信	本郷	山 羽理正	厚和	池野暢宣	厚真支部
	菊地喜治	源武	窪田泰法	本郷	丹羽重夫	鯉沼	森本 和明	穂別支部
	土田和明	源武	当田和子	本郷	太田代周一	鯉沼	阿部 敦子	白老支部
	佐々木 学	富岡1	宮下重雄	幌里	村田久明	鯉沼	本野キエ	早来支部
	小林創平	富岡1	(有)厚真ファーム	幌里	梅藤正晴	浜厚真	小西睦子	追分支部
	小野寺 恵	富岡2	保田政彰	厚真	松田伯明	豊丘	澤田美代子	厚真支部
	玉置隆晶	富岡3	木村幸一	厚真	栃木猛潤	豊丘	西村雪絵	厚真支部
	秋田竹次郎	富岡3	中川信保	宇隆	菊地修治	豊丘	東 優子	穂別支部
	城 畑 克考	富岡3	池川勝英	宇隆	角田長久	豊丘		

地域の話題を
パチリと

カメラレポート

穂別

氷室雪入れ作業

米低温貯蔵施設等に雪を入れる



▲堆積された雪をスノーブローで吹き付ける

穂別支所は2月中旬から3月中旬にかけて、米低温貯蔵施設と野菜貯蔵施設(氷室倉庫)への雪入れ作業が行われた。毎年この時期に行われ、営農農産課職員を中心に雪を運搬し、貯蔵施設周辺に堆積する。

今シーズンは、穂別地域の雪が例年よりも少ない上、暖冬傾向で雪解けも早く、穂別支所管轄の施設内に堆積した雪では足りないため、地元業者と連携して穂別地区内の雪捨て場を一時的に穂別支所選果場内にもたらす等の対策を講じて、必要量を確保することができた。

堆積された雪をタイヤシヨベルで雪氷室の入り口に雪を運び、中島地区の菊地亮介さんのスノーブローで倉庫内の雪を吹き付ける作業をする。

担当者は「今年は特に雪が少ない上に降雨による雪解け等、作業時期の見極めが難しかった。無事に作業が終わったので安心して施設を運用できる」と話した。



新採用職員紹介

令和2年4月1日、当JAでは新採用職員の辞令交付と研修会を開催いたしました。本年は6名(新卒3名、中途3名)の職員が新しく入組しました。

配属先 氏名 ①年 齢 ②出身地 ③出身校 ④趣味・特技 ⑤ご挨拶

【新卒】金融部貯金課

廣澤 圭亮

(ひろさわ けいすけ)

- ①22歳
- ②苫小牧市
- ③北海学園大学
- ④漫画、ソフトテニス
- ⑤1日でも早く即戦力になれるように頑張りたいです。



【新卒】企画管理部管理課

中塚 実花

(なかつか みはな)

- ①18歳
- ②苫小牧市
- ③苫小牧西高校
- ④バスケットボール
- ⑤一所懸命頑張ります。よろしくお願いします。



【新卒】早来支所営農課

伊藤 綾那

(いとう あやな)

- ①18歳
- ②苫小牧市
- ③苫小牧総合経済高校
- ④買い物
- ⑤精一杯、積極的に動き頑張ります。



【中途】経済部生産資材課

尾関 大吾

(おせき だいご)

- ①37歳
- ②占冠村
- ③苫小牧駒沢大学
- ④スポーツ全般(野球)
- ⑤地域の方に信頼されるよう努力していきたいと思います。



【中途】農産部農産課

藤井 裕也

(ふじい ゆうや)

- ①27歳
- ②札幌市
- ③恵庭北高
- ④旅行、スノーボード
- ⑤何事にも積極的に頑張ります。



【中途】穂別支所資材燃料課

小野寺 裕子

(おのてら ゆうこ)

- ①29歳
- ②むかわ町
- ③穂別高校
- ④読書、料理
- ⑤早く仕事を覚えて楽しく働けるように頑張ります。



GPSガイドンス自動操舵トラクターについて

6つのメリット

- (1) 掛け合わせ幅の減少～作業時間短縮と燃費削減!
- (2) 旋回の効率化～切り返しせずに一筆書き運転が可能!
- (3) 作業精度の向上～操作技術が未熟な人の作業をサポート!
- (4) 作業軌跡の見える化～画面上で作業軌跡が色分けされる!
- (5) 手放し運転～一点集中せずにすみ、疲労が軽減!
- (6) マーカーの省略～目印設置・回収作業が不要になる!

例えばこんな場面で活躍

- 掛け合わせ部分の無駄がなくなって肥料代が節約できた。
- 小麦の播種がムラなくてきた。
- 馬鈴しょの植付作業も収穫作業も楽になった。
- 軌跡を辿って繰り返し正確に防除ができた。
- 長芋を掘る際、トレンチャーを正確に入れることができた。
- 日が短くなってからも正確にトラクターを動かすことができた。
- 春掘人参や長芋の収穫ではピタッと埋まっているところを掘ることができた。
- 未習熟な人でも運転できた。作業分担の幅が広がった。

高精度な作業をするためにはRTK測位が必要です!

- ・通常の測位衛星からの位置情報では誤差が大きい!50cm～100cm程度。
- ・RTK補正信号を得ることで、誤差が±2～3cm程度。
- ・ホクレンRTKシステムは、年間利用料が5,000円/IDです(通信料は別途)。



ガイドンスシステム・自動操舵補助装置について

- ▷ ガイドンスシステムは、トラクターの正確な位置をリアルタイムで把握し、モニター上に走行経路を表示します。
- ▷ 利用時は、①作業機幅や掛け合わせ幅などをガイドンスシステムに入力します。
- ▷ 続いて、②基準線の設定(始点から終点までをトラクターで移動して作成)をします。
- ▷ モニターには基準線に並行に等間隔のガイドラインが表示されます。
- ▷ 自動操舵補助装置はガイドラインに沿ってステアリング操舵を自動で行ってくれます。

様々なメーカーから製品が販売されています。(詳しくは 本所機械燃料課 TEL0145-27-2346)

代表的なものとして「ニコン・トリプル」や「トブコン」などがあります。

【ニコン・トリプル】

GFX-750



【トブコン】

X25

画像はメーカーHPより転用



ホクレン自動操舵動画
パスワード: ap2018

この仕組みに必要なトラクター搭載機器一式	
機器等	費用
GPSガイドンス本体	250万円程度 メーカー希望小売価格
GPSガイドンス本体 RTK対応アップグレード	
自動操舵補助装置本体(※)	
その他機器 (Bluetooth等)	
※別途、業者による取り付け料が発生します。	

【問い合わせ先】

とまこまい広域

各支所 営農担当者(営農課・営農農産課・生産課)
お気軽にお電話ください。



▲説明会の様子

JAとまこまい広域は3月27日、本所のある厚真町でホクレンRTKシステム(以下システム)の概要及び現在の稼働状況、またシステムへのアクセス方法についての説明会を開催した。既に厚真町では補正信号を中継するRTK基地局(以下基地局)が設置されていることから、JAとまこまい広域の生産者に利用されており、今回は新型コロナウイルス感染拡大防止対策として対象者を既存利用者に絞り執り行われた。

システムとは、GPSガイドンスシステム(人工衛星からの信号のみで位置情報を割出す)とは違い、人工衛星からの信号のほかに、地上にある基地局(JA設置受信アンテナ)からの信号(補正信号)を受信することで、より高精度な運用が可能となった。また道内基地局のネットワーク化により、各基地局に不具合が生じた場合でも近隣に基地局からの信号を復旧までの間、自動に補正情報を受信することができ、農作業への支障を低減することができる。※当JAの近隣基地局は、長沼の基地局。



▲マスク配布と消毒で感染防止対策実施



▲システム設定指導の様子

普及状況としては、全道108JAの中で40JAが参加しており、29の基地局が設置されている。システムへアクセスするには、専用アプリをダウンロードしログインする必要があり、上記概要説明のほかに、アプリの取得方法から設定方法の説明が行われた。

同町とJAがホクレンRTKシステムへ移行することで基本合意しJAへ無償移譲され、4月より運用が本格的に開始した。近隣JAの生産者も低コストで利用可能となった。

理事会報告

令和2年2月28日(金)に総合営農センターで第2回理事会が開催され、次の事項について報告、協議、承認がされました。



- | | |
|------------------------|--------------------------|
| 1. 一般報告と当面する諸行事 | 8. 生産委員会の結果報告について |
| 2. 会計監査人の再選任について | 9. 経営指導委員会の結果報告について |
| 3. 令和2年度春季組員懇談会の開催について | 10. 役員推薦委員会の結果について |
| 4. ALM委員会報告について | 11. 監事の選任議案に対する同意の依頼について |
| 5. 内部監査結果について | 12. 4月からの営業時間と繁忙期対応等について |
| 6. 生産施設企画委員会報告について | (苫小牧支所 ATMの営業時間変更) |
| 7. 管理委員会の結果報告について | 13. 不祥事再発防止策の進捗状況について |



- 令和2年度固定資産売却基本方針(案)について
- 設立20周年事業の実施について
- 苫小牧支所売却に向けた検討について



- | | |
|---|--|
| 議案第1号 令和元年度事業報告、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案、資産査定結果の訂正について | 議案第11号 令和2年度事業計画及び収支予算案、見積貸借対照表の承認について |
| 議案第2号 令和元年度部門別損益結果と自己資本比率について | 議案第12号 定款の一部変更について |
| 議案第3号 令和3年度職員採用について | 議案第13号 自己査定マニュアルの一部改正について |
| 議案第4号 令和2年度経営定期点検実施計画書について | 議案第14号 信用事業規程の一部改正について |
| 議案第5号 特定組員の営農計画書の承認について | 議案第15号 購買業務規程の一部改正について |
| 議案第6号 理事に対するクミカン供給の承認について | 議案第16号 職員就業規則、準職員就業規則、人事規程の一部改正について |
| 議案第7号 役員との利益相反取引の開示内容について | 議案第17号 コンプライアンス・マニュアルの改正について |
| 議案第8号 上野選果場予冷空調設備更新について | 議案第18号 第19回通常総代会の開催について |
| 議案第9号 令和2年度の余裕金運用について | 議案第19号 第19回通常総代会議案について |
| 議案第10号 令和2年度固定資産取得計画について | 議案第20号 総代選挙の実施について |

令和2年3月23日(月)に総合営農センターで第3回理事会が開催され、次の事項について報告、協議、承認がされました。



- | | |
|---------------------------|--|
| 1. 一般報告と当面する諸行事について | 8. 組合として対処し解決すべき重要な課題及びそれへの対応方針 |
| 2. 2月末財務報告について | 9. 全中・農林中金の「JA体制整備指導実施要領」に基づく不祥事再発防止策の概要について |
| 3. 組員の異動について | |
| 4. みのり監査法人期末監査経過概要について | 10. 令和元年度JAとまこまい広域共助会の選考結果について |
| 5. 定期(決算)監査報告について | 11. 令和2年度職員研修大会開催要領について |
| 6. 令和2年度監事監査方針と監事監査計画について | 12. 信用事業に係わる手数料の一部変更について |
| 7. 監事の選任議案に対する監事の同意について | 13. 組員資格審査への対応について |



- 事業与信管理規程の制定と令和2年とまこまい広域役員責任心得の確認について
- 苫小牧土地売買基本合意書の締結について



- | | |
|--------------------------------------|---|
| 議案第1号 みのり監査法人の監査報告書について | 議案第7号 生産施設利用料金の改正について |
| 議案第2号 決算書類及びみのり監査法人の監査報告に係る監査報告書について | 議案第8号 穂別多目的倉庫2号の指名業者について |
| 議案第3号 第19回通常総代会議案について | 議案第9号 マネー・ロンダリング等への対応に関する規程に係わる「取引のリスク評価書」の一部改正について |
| 議案第4号 令和元年度事業報告書注記表の内容について | 議案第10号 旅費規程の改正について |
| 議案第5号 総代会に係わる議決権行使書面の内容について | 議案第11号 出資の減口と譲渡について |
| 議案第6号 人事労務基本方針の改正について | |



丁寧な仕事と品質にこだわり、地域に貢献したい



こたに さとし
小谷 暁志さん(43歳)
安平町早来新栄

暁志さんは白樺学園高等学校から北海道福祉教育専門学校へ進学。卒業後は介護の仕事に従事していたが、平成27年4月、父正芳さんの後継者として就農。

就農のきっかけ

暁志さんは高校卒業まで帯広市で過ごし、室蘭市の専門学校を卒業後も恵庭市苫小牧市、余市町、小樽市などで介護に従事した。介護の仕事は体力的にも精神的にも重労働だった。そんな時、父の農作業を手伝うことで、畑で働く気持ちよさと南瓜生産の魅力を発見し、自分のベースで仕事ができる環境も相まって就農を決意。地域の諸先輩方の後押しもあり、平成27年4月、38歳の時に就農した。



やりがいと目標

経営者である父・母、暁志さんの3人で、南瓜・ブロッコリー・小麦・大豆・甜菜を作付けし、農繁期にはパートさんを雇いながら約25haの規模で経営している。

南瓜やブロッコリーはJAもぎたて市や道の駅あびらなどで対面販売する機会もあり、「おいしかったよ」「また買いに来るね」といった消費者の声は暁志さんの大きなモチベーションとなっている。また、農業は全て自分次第で結果に直結するということにもやりがいを感じている。

将来的には、全ての品目で管理が行き届く適正な面積を確保し、人付き合いを大切にし、丁寧な仕事と品質にこだわり、おいしいものを生産することで地域に貢献したいと話した。

ホクレン南北北海道黒毛和種市場 広域農協支所別取引成績(3月) 令和2年3月5日

	性別	成立頭数(頭)	価格平均(円)	平均日齢/体重(kg)	平均kg/単価(円)
白老	去勢	18	641,500	1.089	1,990
	雌	18	650,556	1.039	2,104
苫小牧	去勢	5	609,400	1.144	1,865
	雌	2	533,000	0.938	1,867
早来	去勢	25	688,880	1.152	2,044
	雌	16	670,500	1.077	2,024
厚真	去勢	21	716,333	1.182	2,125
	雌	12	618,417	1.059	2,009
穂別	去勢	26	698,846	1.127	2,167
	雌	11	573,273	1.063	1,771
追分	去勢	4	748,750	1.228	2,189
	雌	1	701,000	1.172	1,942
とまこまい広域	去勢	99	687,111	1.143	2,081
	雌	60	632,200	1.057	1,991
胆振管内	去勢	171	703,012	1.150	2,116
	雌	95	611,821	1.037	1,937
市場計	去勢	791	696,383	1.124	2,133
	雌	526	593,747	1.005	1,957

北海道地方 3ヶ月予報

予報期間/4月～6月

令和2年3月25日 札幌管区気象台発表

気温予想				降水量予想			
3ヵ月	低20%	並40%	高40%	3ヵ月	低30%	並40%	高30%
4月	低20%	並30%	高50%	4月	低30%	並40%	高30%
5月	低30%	並30%	高40%	5月	低30%	並40%	高30%
6月	低30%	並30%	高40%	6月	低30%	並40%	高30%

北海道日本海側・オホーツク海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。北海道太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多い見込みです。気温は、高い確率50%です。

天気は数日の周期で変わるでしょう。

天気は数日の周期で変わるでしょう。

出典: http://www.jma.go.jp/jp/longfcst/101_10.html
気象庁ホームページ/防災情報/季節予報/北海道地方3ヵ月予報より

さんさん あぐり講座

胆振農業改良普及センター東胆振支所

春の牧草地 管理について

4月中旬を過ぎ、牧草が芽吹いて（萌芽）、草地が緑色になってきました。草地を観察し、冬枯れ等があれば対策をしましょう。特に冬枯れを起こしやすいのは前年に更新した新播草地です。また、春の施肥時期は牧草の収量確保のために大変重要です。今回は春の牧草地の管理ポイントについて解説します。

1 牧草地の冬枯れ確認法

(1) 新播草地

前年には種した新播草地の牧草の葉は越冬後も緑色をしています。褐色であっても、茎根元を割ってみて中が緑色であれば問題ありません（図1）。草種では、オーチャードグラス等が凍害に弱いため、特によく観察しましょう。

(2) 経年草地

経年草地の場合、融雪直後は枯れ草に覆われています。凍害を確認するには手で引っ張り、すっぱり根から抜けてしまう牧草は被害を受けていると判断します。

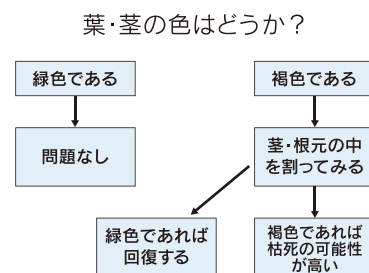


図1 新播草地判断まとめ

2 草地の状況に応じた対策

(1) 播き直し、追播

もし、牧草密度が低下していた場合は、対応策として牧草のまき直しや追播をすることになります。草地全体の大部分が枯死している場合は、速やかにデスクハローやロータリーで表層攪拌し、播き直します。当地区では、5月上旬までに播種するのが理想です。部分的（スポット状）に枯死している場合や、個体が少なく全体的に密度を上げたい場合は、簡易更新機による追播を行います。目安としては生存が概ね300個体／平方メートル（3個体／10平方センチメートル）を下回ったら追播を検討しましょう。播種量はチモシーで1.8kg／10a、クローバーは0.2kg／10aを目安に播種してください。

また、枯死してなくても、新播草地で霜柱などで持ち上げられた根浮きのあるほ場については、根が乾燥しないうちにローラーで鎮圧しましょう。

(2) 施肥

300個体／平方メートル（3個体／10平方センチメートル）以上あるようなほ場や、冬枯れが無い一般的なほ場は、春施肥をしっかりと行い株を充実させましょう。注意点としては、施肥を適切な時期に行うことがあげられます。牧草の収量は、施肥時期の影響を強く受けます。「萌芽」した後、これから牧草が生長し始めるという時期に養分が無いと茎数が増えにくいため、施肥が遅れるほど収量が低下します（図3）。土壌凍結が抜け、草地に機械が入れるようになったら、できる限り速やかに施肥を行いましょう。

イメージ図	ほ場の状況	対応策	留意点
①	ほ場の大部分が枯死	デスクハローやロータリーで表層攪拌し、牧草をまき直し	は種が遅れると、雑草の生育に負けた干ばつの影響を受けるため、なるべく早く、は種する。5月上旬までに行うのが理想。
②	ほ場の一角にほぼ枯死している部分がある		
③	ほ場の一部がスポット状に枯死	追播機で追播する	土が乾かすぎると、オーバーシーダーやハーバーマットは土を掘ってしまうため困難。春時期に実施できれば、無理せず2番草後に実施する。1番草後は既存草の生育に負けやすい。
④	全体の密度が低下（3個体／10cm ² 未満）		
⑤	全体の密度が3個体／10cm ² 以上ある	適切な施肥で対応	草地に入れるようになったら速やかに追肥する

図2 春の牧草地対策チャート

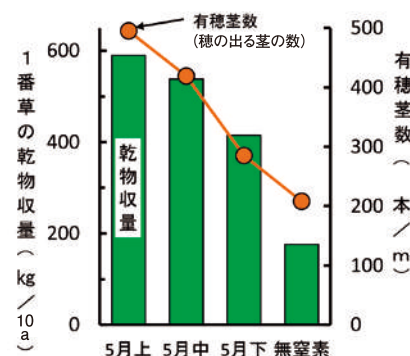


図3 施肥時期と収量の関係（根釧農試）

ワンポイント営農情報

令和2年の米づくりに向けたポイント シリーズNO.6

※除草剤を上手に効かせるために※

☆1 できるだけ均平な田面仕上げがポイント

田面の盛上がりがあると除草剤の処理層が均一とならず、とりこぼしや早期再生につながります。

☆2 薬剤散布時にはしっかりと水が張られていることを確認

水深の目安は、浅い部分でフロアブル・1キロ粒剤で3～5cm、豆つが剤・ジャンボ剤で5～6cmです。

☆3 適期を逃さず、早めの散布を

特に昨年は雑草の生育が早く、散布適期を逃した圃場が目立ちました。早めの処理でとりこぼしを防ぎましょう。

☆4 効果を上げるには、散布後の水管理がキーポイント

散布から1週間の水管理が最も重要です。散布後3日間は湛水状態を保ち、その後4日間も水や人の出入りは避けてください。



apras（農産物生産管理システム）による生産履歴の提出

☆1 どう変わった？

今までは作物毎の履歴様式に必要事項を記入し、JAへ提出していました。（27年度まで）

H28年度より、全ての作物の提出用紙が専用の統一の用紙になりJAは回収後、機器により自動データ化します。データ化になる事で、瞬時に農業基準を診断し、より精度の高い生産履歴として農作物の安心証明とします。また用紙による提出の他、WEB（インターネット）での提出もできます。

☆2 生産履歴の経過

平成15年3月11日施行の農業取締法改正に伴い同年5月30日には食品衛生法改正公布（H18.5施行）され、生産履歴の記帳は生産者の義務となりました。

履歴記帳の目的は、①記録・保管により消費者の質問に速やかに答える ②資材の合理的な使用確認 ③安心安全な農畜産物の証明等が上げられます。

現状では各作物毎に用紙を回収しJA担当部署が使用基準の確認・保管をしています。平成26年度から農業の使用 방법이短期暴露評価に変更されたことにより、使用農業の内容確認は容易ではない状況です。本システム導入により、提出された栽培履歴を自動データ化し、最新の農業基準と即時照合し、最新かつ制度の高い農業適正使用診断機能を利用するものです。道内の8JAと1団体が既に運用しています。

☆3 その他のシステム活用法

履歴提出だけではなく、生産者もWEB版を活用すると農業・肥料情報の確認や栽培日誌としても活用できます。

不明な点がございましたらJAまでお問い合わせ下さい。

各支所 営農農産課（農産課）もしくは本所クリーン農業係までお願い致します。

JA北海道中央会



と3月9日に新型コロナウイルスに関する対応策について意見交換を実施いたしました。

意見交換会ではJA北海道中央会の飛田会長より、生産者に感染者が出た際の農作業への影響や学校給食の休止に伴う生乳の需給問題、外国人技能実習生の入国遅延などの課題解決に向けた対応を国に求めました。

伊東副大臣からは、農業者など1次産業の従事者が感染した際の対応策を示す重要性に触れ、「生産現場向けガイドラインを示し、感染防止、風評被害の払拭に努めたい」との発言がありました。

JAグループ北海道としても引き続き、組合員の営農及び生活を守るため、組合員に感染者が生じた際の対応や北海道産農畜産物の消費拡大に向け、各作目別対策本部及び北海道農政事務所等と連携して参ります。

JA北海道中央会、ホクレンは「新型コロナウイルス対策に関する農林水産省北海道現地対策本部(対策本部長：伊東農林水産副大臣)」



JA北海道信連



北海道日本ハムファイターズでは、ウィンタースポーツに楽しむ子どもたちが増え、北海道の活性化に貢献することを目的に、ウィンタースポーツの競技・活動団体に対する助成事業「ゆきのね奨励金」を実施しています。JAバンク北海道もこの考え方に賛同し、令和元年度より当事業に協賛をしています。当年度は道内9地域・7競技の11事業に対して支援を行いました。



JA共済連北海道



JA共済連北海道では、令和元年度の交通安全活動への積極的な取り組みが評価され、北海道警察より感謝状が授与されました。今年度は「自動車交通安全教室(スクエアード・ストレイト)」、「全道小・中学生交通安全ポスターコンクール」をはじめとして全13の活動を実施しております。くるまの保障を取り扱うJA共済では、交通事故を一件でも減らすために、これからも交通安全活動によって地域住民の交通安全意識の高揚を図り、交通事故のない社会づくりへ貢献していきます。



ホクレン



ホクレンの「スポーツ応援米」を活用し、北海道スポーツ協会主催にて「きたえるトップアスリートチャレンジ」が1月12日に札幌市にて開催されました。

ホクレンは同商品の売り上げ1kgにつき1円を同協会に寄付し、スポーツ振興に役立てており、同イベントでは小学1～4年を対象とし、北海道日本ハムファイターズのスペシャルアドバイザー田中賢介さんからトップアスリートを招いて、様々なスポーツ体験にチャレンジしました。



JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご覧ください。



JAグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA日誌

2020 4月

16日(木) 第3回企画会議、支所長セミナー

17日(金)

18日(土) 企業説明会(日胆農業会館)

19日(日)

20日(月)

21日(火) 本所固定資産確認

22日(水)

23日(木) 第5回理事会、役員コンプラ研修

24日(金) ウボボイ開業

25日(土)

26日(日)

27日(月) 酪農協会胆振東部支部通常総会

28日(火) 第19回職員研修大会(web対応)

29日(水)

30日(木)

2020 5月

1日(金)

2日(土)

3日(日)

4日(月)

5日(火)

6日(水)

7日(木) 肉牛市場、穂別支所金融店改装オープン(予定)

8日(金)

9日(土) 乳牛市場

10日(日)

11日(月)

12日(火)

13日(水)

14日(木) 日胆組合長会総会(日胆農業会館)

15日(金)

※新型コロナウイルスの影響により中止となる場合がありますのでご了承下さい。

職員に新型コロナウイルス感染者が発生した際の初期対応について

昨年12月、中国湖北省武漢市において新型コロナウイルスが確認されました。年明けより徐々に日本を含むアジア諸国に広がりをみせ、現在では欧米諸国まで感染が拡大し猛威を振るっています。先般、WHOは新型コロナウイルス感染症をパンデミックとみなせると同時に発表しました。これに伴い、当JAにおいても職員で新型コロナウイルス感染者が発生した際の初期対応についてまとめました。

※初期対応につきましては、JAとまこまい広域のホームページにて閲覧できます。URL www.ja-tomakomaikouiki.com/

職員異動 お疲れ様でした

定年退職 【3月31日付】

穂別支所 昭和61年4月1日入組 近藤 克之 (4月1日より準職員)
旧穂別町農協 営農部係、同主任、購買部資材課長
JA合併後 穂別支所生産資材課長、販売課長、経済部生活課調査役、穂別支所営農販売課長、販売部及び農産部そ菜園芸課長、穂別支所長代理、同支所長を務め定年退職

経済部 昭和55年12月1日入組 山崎 進 (4月1日より準職員)
旧厚真町農協 経済部農機車輛整備課農業機械係、経済部機械燃料課農業機械調査役、同係長、同課長
JA合併後 経済部機械燃料課厚真農機車輛センター長、同課長を務め定年退職

追分支所 昭和62年4月1日入組 明石 義美 (4月1日より準職員)
旧追分町農協 経済部生産資材給油所係、同生活店舗係、営農生産課生産施設係、経済課生活店舗係長、経済部給油所係長、
JA合併後 追分支所営農経済課農畜産係長、販売係長、同調査役、営農販売課長、資材燃料課長を務め定年退職

早来支所 平成3年1月7日入組 田代 正美
旧厚真町農協 上厚真支所経済係、農畜産課施設倉庫係、同係長
JA合併後 厚真支所販売課農産係長、農産事業部調査役、経済部生活科Aコープ厚真店調査役、同店長、経済部生産資材課上厚真事業所調査役、経済部機械燃料課上厚真給油所調査役、早来支所資材燃料課所長を務め定年退職

白老支所 平成23年8月1日入組 風間 省造 (4月1日より準職員)
企画管理部管理課管理係、早来支所販売課主任、同調査役、白老支所生産課生産係を務め定年退職

依願退職 【3月31日付】

厚真支所 平成23年8月1日入組 本瀬 英司

厚真支所営農課係、同主任、同係長、同課長、同調査役を務め退職

経済部 平成25年8月1日入組 平田 衛

苫小牧支所総合渉外係、白老支所金融共済係、経済部生活課Aコープ厚真店係を務め退職

お悔やみ 謹んでご冥福をお祈りいたします。

月日	地区	氏名	享年	月日	地区	氏名	享年
3/3	安平町	千葉としえさん	90	3/5	厚真町	斉藤 松義さん	80
3/3	安平町	戸津川 勇さん	89	3/21	厚真町	神島 次作さん	86
3/5	安平町	熊谷 弘さん	84				